

私の出会った人たち

(7)

関谷啓子

2018年 秋

9月5日

昨日は台風で行けませんでした。ところが洗濯物が異様に少ないのでスタッフの方にお尋ねしましたら「熱を出して入浴は取りやめだった」との事。

今日は熱も下がりスヤスヤと気持ち良さそうにお休み中。無理に起こすのも忍びなかったのも、そのまま失礼しました。夏のお疲れが出たのかもしれませんが。

9月11日

先週とは打って変わって、洗濯物がバケツから溢れていました。お腹の調子でも悪かったのでは？と気になり、スタッフの方にお聞きしましたが、特別に変わったことはないとの事でした。

今日の夕食は、ホキの沢煮椀・すまし汁・小松菜と人参油揚げの炊き合わせ・ご飯でした。どれも好き嫌いなくしっかりと完食。持参のおやつは（伺ったとき夕ご飯前だったので）そのままスタッフさんに預けて帰りました。柔らかい月餅です。きっとお気に召すと思います。

9月26日

雨模様の肌寒い1日です。

おなかの調子が悪くて4回も着替えたとのことで、洗濯も2台の洗濯機をフル回転でした。Mさんは着替えが嫌いでもいつも大騒動なので、着替える本人も着替えさせるスタッフも大変だった事だろうと思いました。

前回持参したおやつは月餅はダメです・・と栄養士さんからの指示がありました。がっくり。

今回は、富山の「薄氷」という口に含むとサァーと溶けるお菓子にしてセーフでした。昼食は、ホキのホワイトソースかけ・オクラのポン酢和え・パンプキンスープ・ご飯でした。最近、ホキが多いです。白身の少しパサつく感じの魚です。パンプキンスープは大好き、きっと甘いからだと思います。お食事中はお目々ぱっちりでした。

10月10日

朝からどんよりとした天気です。Mさんもベッドでうつらうつら。髪をカットしてもらってましたが、オシャレな感じに仕上がりによくお似合いでした。「Mさん、髪オシャレになりましたね」と耳元で話しかけると、聞こえたのか？うっすら目を開けられましたが……。持参のおやつは漉し餡をさっぱり仕上げた蒸した皮で包んだもの。以前に

お持ちして美味しいと気に入ってくださったものです。こちらが小さく切って口元に持っていくとモグモグと食欲はありましたのでご安心ください。

両手の指の爪は短く切ってもらっていましたが、足の爪は厚くなりニッパーみたいな爪切りでなければ無理かと思われます。それに Mさんは怖がって激しく動かれるので、看護師さんでも大変苦戦しておられます。電動爪切りというのがあるそうですので、ネットで探してみます。

10月18日

Mさんは午前中、殆ど眠っておられますが、私がいくとスタッフの方が起こして車椅子に移動させていただきます。でも今日はずっと目を閉じたままでした。おやつは粒あんを炊いて薄くて伸ばした小さな柔らかい焼き物（ときわ木）にしました。これだと喉にもつまらず上手に食べられます。

昼食は嬉しいことにパン・豆腐の中華あんかけ・春雨サラダ・みそ汁でした。最近、特に食事に時間がかかるように感じました。スタッフの方にその旨を話したら、同じように感じると・・・。飲み込むのに時間はかかりますが、しっかり食べられますのでご安心を。パンはご自身で持って少しずつ食べられますが、他の食事が終わってもしっかり握って離されません。仕方なく部屋まで持ち込んでやっと食べ終わりました。

10月26日

5時過ぎに行きました。最近日は暮れるのが早くて、7時には外は真っ暗です。施設でも食堂のテレビを見ている人もなく、廊下の端の洗濯機の音だけが聞こえています。夕食後は、皆さん歯磨きをしてもらってもうベッドの中です。これでは夜が長いだろうな～、私ならどうするだろうと思いつつ、乾燥機の仕上がりを待ちました。

最近とみに自身の老後を具体的にイメージしています。こんな風に施設に入って過ごすのだろうか、その時に何をやるだろうか、何もせず時間を過ごすってどんな感じなのだろうか・・・とかあまり楽しい未来は描けませんが、何事も心の準備をしておかなくてはなあ・・・などとしみじみ思います。

10月31日

Mさん、いつも目を閉じておられるので「そんなに閉じたままだと、本当にくっついてしまいますよ」などと耳元で脅して？みますが効果はありません。目を開いておく・・・という動作も力と気力のいることなのかもしれません。そう言えば他人事ではなく、先日も友人とお互いの顔をしみじみと見つめ合って「なんだか、あなたの目が小さくなったような気がする。昔はもっとパッチリしていたよね」と言い合ったことでした。段々とこちらも年齢を感じる年頃になりました。いつまでこんな風に他人のお世話ができるのだろうかと思えば、今の時間を大切にしたいです。